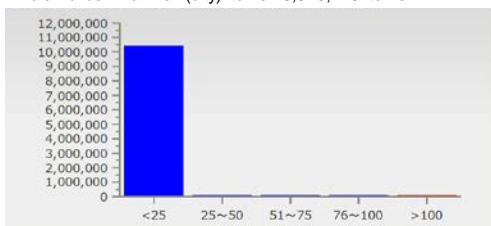




福島県産米の全袋検査の結果(H24年産～28年産)

- 2012年産米は71件、2013年産米は28件、2014年産米では2件の基準値超過事例があったが、市場へは流通していない。
- 2015年産米及び2016年産米については、2016年12月30日現在、基準値を超過したものは無い。

Summary 2012
Inspection Period: 08/25/2012~12/22/2016
whole Fukushima Pref. (city) items 10,346,170 items



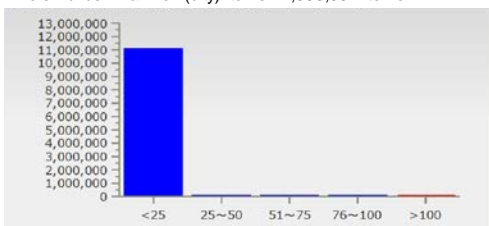
<Screening Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	total
items	10,323,531	20,317	1,383	72	10,345,303
percentage	99.78%	0.2%	0.01%	0.0007%	99.99%

<Detailed Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	over 100 Bq/kg	total
items	144	40	295	317	71	867
percentage	0.0014%	0.0004%	0.0029%	0.0031%	0.0007%	0.0084%

Summary 2013
Inspection Period: 08/22/2013~03/26/2015
whole Fukushima Pref. (city) items 11,006,551 items



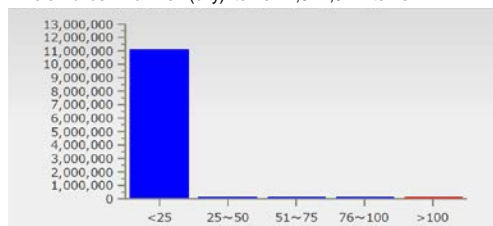
<Screening Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	total
items	10,999,155	6,478	224	1	11,005,858
percentage	99.93%	0.06%	0.002%	0.00001%	99.99%

<Detailed Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	over 100 Bq/kg	total
items	68	6	269	322	28	693
percentage	0.0006%	0.0001%	0.0024%	0.0029%	0.0003%	0.0063%

Summary 2014
Inspection Period: 08/21/2014~10/04/2016
whole Fukushima Pref. (city) items 11,014,972 items



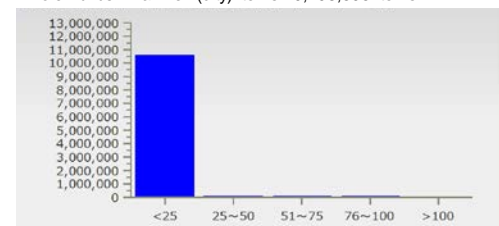
<Screening Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	total
items	11,013,019	1,910	11	1	11,014,941
percentage	99.98%	0.02%	0.0001%	0.00001%	100.00%

<Detailed Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	over 100 Bq/kg	total
items	27	0	1	1	2	31
percentage	0.0003%	0%	0.00001%	0.00001%	0.00002%	0.0003%

Summary 2015
Inspection Period: 08/20/2015~12/29/2016
whole Fukushima Pref. (city) items 10,498,695 items



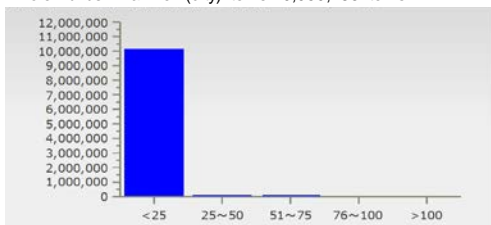
<Screening Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	total
items	10,497,895	645	13	1	10,498,554
percentage	99.99%	0.01%	0.0001%	0.00001%	100.00%

<Detailed Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	over 100 Bq/kg	total
items	135	2	4	0	0	141
percentage	0.0013%	0.00002%	0.00004%	0%	0%	0.0013%

Summary 2016
Inspection Period: 24/08/2016~12/30/2016
whole Fukushima Pref. (city) items 10,069,485 items



<Screening Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	total
items	10,069,025	403	7	0	10,069,435
percentage	100%	0.004%	0.0001%	0%	100%

<Detailed Inspection>

	Under 25 Bq/kg	25~50 Bq/kg	51~75 Bq/kg	76~100 Bq/kg	over 100 Bq/kg	total
items	50	0	0	0	0	50
percentage	0.0005%	0%	0%	0%	0%	0.0005%

・このグラフは、便宜上、スクリーニング検査と詳細検査の結果を合算しております。なお、詳細検査を実施したものは、その結果を反映させています。

・放射性セシウムは、セシウム134とセシウム137の合計値。

・割合は、スクリーニング検査と詳細検査の合計点数に対する割合であり、小数点第2位、第4位及び第5位未満を四捨五入しています。

福島県による緊急時環境放射線モニタリング検査によって出荷物の安全性を確認するほか、各産地においてもサンプル検査(NaIシンチレーションスペクトロメータ等による※)を実施し、野菜・果物の安全性を確保しています。

※厚生労働省が定める「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」に基づき実施しています。

検査の流れ

〈サンプルを細かく粉砕して容器に詰め測定します〉



分析用サンプルの粉砕

容器への詰め込み

分析器へ設置・測定



検査結果

復興情報



福島県
Fukushima Prefecture

出典:福島県庁



適正な管理が確認できた生産者が出荷します。

出荷する牛は全頭検査を実施しています。

検査に合格した牛肉のみが市場に流通します。

牛の全頭検査体制



もっと詳しく!

検査結果 検索

復興情報 検索



出典: 福島県庁



福島県の食品安全性確保へ向けた取組(水産物)

- ✓ 福島県は、週あたり約200検体の水産物中の放射性セシウムのモニタリング検査を実施。(出荷制限海域を含む全ての魚種は、ゲルマニウム検査機器を使用し、正確な放射性セシウムレベルを測定)
- ✓ 海域及び漁法を限定し、2012年6月に操業を開始した「試験操業」の対象魚種の放射性セシウムは、安定して基準値を下回っている。福島第一原発から半径20km以内の海域は、操業区域から除外されている。
- ✓ さらに、福島県の取組として、出荷前のスクリーニング検査を実施し、50Bq/kg以上の放射性セシウムが検出された場合は、出荷を自粛。

1. 厳格なモニタリング検査

2. 試験操業

(2016年12月末現在)

福島県の調査船

200検体/週(海水魚)



同じ地点で定期的なサンプリングを実施



漁業者：漁船



漁期に合わせた対象種及び漁業種類を適切に設定



放射性セシウム検査
(福島県農業総合センター)

- ◆対象種: 94 種
- 〈底びき網: 94 種〉 ミズダコ、ヒラメ、マガレイ他
 - 〈沖合たこかご: 94 種〉 ミズダコ、ヤナギダコ他
 - 〈船びき網: 5 種〉 コウナゴ、シラス、サヨリ、イシカワシラウオ、シラウオ
 - 〈固定式さし網: 94 種〉 イシカワシラウオ、ヒラツメガニ、マガレイ、シロザケ他
 - 〈沿岸かご: 94種〉ヒラツメガニ、ワタリガニ、マダコ、ツブ貝他
 - 〈潜水: 2 種〉 アワビ、キタムラサキウニ
 - 〈貝桁網: 1 種〉 ホッキガイ
 - 〈流し網: 94 種〉サワラ、マサバ、ゴマサバ、ブリ、マアジ他
 - 〈釣り漁業: 94 種〉クロマグロ、カツオ、ヒラメ他
 - 〈はえ縄漁業: 94 種〉マダラ、アコウダイ他
 - 〈あさり養殖業: 1 種〉アサリ
 - 〈はもかご漁業、どう漁業: 1 種〉 マアナゴ



福島県の食品安全性確保へ向けた取組(生産段階)

福島県では、県によるモニタリング検査や産地での自主検査などの検査だけではなく、生産段階においても様々な取組を実施しています。

除染等の対策

反転耕

表層土を下層に、下層土を表層に土層を反転させます。



深耕

通常よりも深く、30cm程度の深さまで耕します。



表土の削り取り

未耕起のほ場を対象に、重機などを使用し、一定の厚さの表土を削り取ります。



樹皮の洗浄・粗皮削りなど

粗皮が形成されにくい樹種など(モモ、オウトウ、ウメ、リンゴやナシなどの若木)では、高圧洗浄機を利用して樹皮を洗浄することで、樹皮に付着した放射性物質を約55%除去できます。

また、粗皮が形成されて取り除くことが可能な果樹(ブドウ、カキ、リンゴ、ナシ)で粗皮削りや粗皮剥ぎをすることにより、汚染程度は80~90%軽減できます。



放射性セシウム吸収抑制対策

カリウムの施肥

カリウムが欠乏した土壌では、放射性セシウムの吸収量が増加することが知られています。

水稲では、基肥や追肥でカリウムを多めに施用することを勧めています。施用においては、土壌診断の結果などを踏まえ、地域に適した量と方法を指導しています。

野菜・果樹では、カリウムは過剰傾向にあることが多いので、土壌診断結果などにより判断するよう、指導しています。



畜産分野での対策

飼養状況確認調査

福島県の職員による立入調査が行われ、適切な飼養管理であることが確認されています。



もっと詳しく!

復興情報

ふくしま復興ステーション

検索



福島県
Fukushima Prefecture

3. 食品のモニタリング検査結果



食品モニタリング結果(基準値超過率の年次推移)

- 2015年4月～2016年3月の基準値超過は291件(0.09%)
- 2013年は0.32%、2014年は0.18%と、年々減少傾向。(2012年は0.86%)

	2012.04～2013.03			2013.04～2014.03			2014.04～2015.03			2015.04～2016.03		
	サンプル数	基準値超過件数	割合	サンプル数	基準値超過件数	割合	サンプル数	基準値超過件数	割合	サンプル数	基準値超過件数	割合
穀物	18,998	123	0.65%	12,962	87	0.67%	6,094	2	0.03%	5,135	5	0.10%
野菜	19,004	7	0.04%	20,676	0	0.00%	17,520	0	0.00%	12,814	0	0.00%
果物	5,635	15	0.27%	5,331	0	0.00%	4,147	0	0.00%	3,374	0	0.00%
食用きのこ(栽培)	4,394	328	7.46%	3,956	9	0.23%	4,440	8	0.18%	4,428	3	0.07%
水産物(淡水魚を除く)	18,658	831	4.45%	20,261	192	0.95%	21,328	50	0.23%	18,939	0	0.00%
水産物(淡水魚)	3,343	242	7.24%	3,394	109	3.21%	3,251	50	1.54%	2,385	14	0.59%
牛肉	187,176	6	0.00%	231,072	0	0.00%	235,583	0	0.00%	274,071	0	0.00%
畜産物(牛肉を除く)	2,148	2	0.09%	2,265	0	0.00%	1,834	0	0.00%	1,544	0	0.00%
野生鳥獣肉	1,255	493	39.28%	1,411	417	29.55%	1,403	349	24.88%	764	167	21.86%
野生植物 野生食用きのこ	2,474	274	11.08%	3,657	186	5.09%	4,133	98	2.37%	4,029	87	2.16%
牛乳・乳児用食品	5,215	0	0.00%	4,973	0	0.00%	4,461	0	0.00%	3,666	0	0.00%
茶・飲料水	1,674	13	0.78%	1,140	0	0.00%	804	0	0.00%	636	0	0.00%
加工食品	8,506	69	0.81%	9,919	25	0.25%	9,220	8	0.09%	8,526	15	0.18%
その他	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%	0	0	0%
合計	278,480	2,403	0.86%	321,017	1,025	0.32%	314,218	565	0.18%	340,311	291	0.09%

※基準値: 100Bq/kg(牛乳・乳児用食品(50Bq/kg), 茶・飲料水(10Bq/kg)を除く)